

2020年12月19日(土) 音楽家の坂本龍一氏と
 京都精華大学学長ウスビ・サコのオンライン対談講演会を開催
 - 岡本清一記念講座「分断は止められるか -いま、表現と自由を考える-」 -

京都精華大学(所在地:京都市左京区、学長:ウスビ・サコ)ではこのたび、「分断は止められるか -いま、表現と自由を考える-」と題し、音楽家の坂本龍一氏と、本学学長ウスビ・サコの対談講演会を開催します。

【岡本清一記念講座】
 「分断は止められるか-いま、表現と自由を考える-」

講師: 坂本龍一氏 (音楽家)
 ウスビ・サコ (京都精華大学学長)
 開催日時: 2020年12月19日(土曜日)
 11:00AM~12:30PM
 本講座はオンラインで実施します。
 ご視聴にはご予約が必要です【視聴無料】
 予約URL: https://www.kyoto-seika.ac.jp/news/2020/1104_1.html

このたび京都精華大学では、音楽家の坂本龍一氏をお招きし、本学学長のウスビ・サコとの、オンライン対談講演会を開催します。2020年は、人間の尊厳や社会のあり方について、これまでにない劇的な変化や議論のうねりが国内外で様々な形で生じた1年間でした。アフリカにルーツを持ち、表現・リベラルアーツ・グローバルを教育の中心に掲げる京都精華大学の学長ウスビ・サコと、音楽家としてNYを拠点に世界的な表現活動を続けながら社会にメッセージを発信している坂本龍一氏が、「人間・差別・表現」をキーワードに今日の世界と日本をひもとき、「表現」と「自由」について語ります。岡本清一記念講座とは…京都精華大学の初代学長である岡本清一が掲げた教育理念「新しい人類史に対して責任を負い、日本と世界に尽くそうとする人間の形成」を検証し、未来に継承することを目的とした公開講座です。2008年から継続的に実施しています。

第十二回 岡本清一記念講座「日本と世界を考える」
 岡本清一記念講座は、京都精華大学の初代学長である岡本清一が掲げた教育理念「新しい人類史に対して責任を負い、日本と世界に尽くそうとする人間の形成」を検証し、未来に継承することを目的とした公開講座です。2008年から継続的に実施しています。

対談
 坂本龍一 (音楽家)
 ウスビ・サコ (京都精華大学学長)

分断は止められるか
 いま、表現と自由を考える

人間の尊厳や社会のあり方について、これまでにない劇的な変化や議論のうねりが国内外で様々な形で生じた2020年。アフリカにルーツを持ち、表現・リベラルアーツ・グローバルを教育の中心に掲げる京都精華大学の学長ウスビ・サコと、音楽家としてNYを拠点に世界的な表現活動を続けながら社会にメッセージを発信している坂本龍一氏が、「人間・差別・表現」をキーワードに今日の世界と日本をひもとき、「表現」と「自由」について語ります。

京都精華大学

2020年12月19日(土) 午前11時00分~午後12時30分
 【形式】対談をオンライン(YouTube)で配信いたします。録音の可否は申し込み者の方に、設定確認URLをメールでお知らせします。(申込:12月11日(金)17時迄)※本学専攻科が主催です。専攻科学生ははじめてのオンライン授業となりますので、録音機、マイク、パソコン等をご用意ください。(お問い合わせ先) 京都精華大学広報グループ Tel:075-702-5201 E-mail: kouhou@kyoto-seika.ac.jp F:066-8588 京都府左京区岩倉木野町137
 オンライン対談・要申込(申込締切12/11)・参加無料

講師プロフィール:



坂本龍一 / Ryuichi Sakamoto 音楽家。1952年東京生まれ。1978年『千のナイフ』でソロデビュー。同年『YMO』を結成。散開後も多方面で活躍。『戦場のメリークリスマス』で英国アカデミー賞を、『ラストエンペラー』の音楽ではアカデミーオリジナル音楽作曲賞、グラミー賞他を受賞。常に革新的なサウンドを追求する姿勢は世界的評価を得ている。環境や平和問題への言及も多く、森林保全団体「more trees」の創設、「stop rokkasho」、「NO NUKES」などの活動で脱原発を表明、音楽を通じた東北地方太平洋沖地震被災者支援活動も行っている。



ウスビ・サコ / 京都精華大学学長。マリ共和国で生まれ、中国・北京語言大学、南京東南大学を経て来日。2001年より本学教員。バンバラ語、英語、フランス語、中国語、関西弁を操るマルチリンガル。『空間人類学』をテーマに、学生とともに京都で各家庭の打ち水の範囲と近隣の友好度の関係性を調査したり、マリの共同住居のライフスタイルを探るなど、国や地域によって異なる環境やコミュニティと空間のリアルな関係を研究。暮らしの身近な視点から、多様な価値観を認めあう社会のありかたを提唱している。

＜お問い合わせ先＞ ※取材いただく際は、事前に広報グループまでご連絡ください。

京都精華大学 広報グループ (担当:植松) 〒606-8588 京都市左京区岩倉木野町137

Tel: 075-702-5197 Fax: 075-702-5352 E-mail: kouhou@kyoto-seika.ac.jp